



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
2024年(令和6年)1月号(通算320号)
2023年(令和5年)12月25日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1
堺市民活動サポートセンター内（堺市総合福祉会館 2F）
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>

2024年
謹賀新年



協会員の皆様、また日頃からお世話になっております関係各所の皆様、新年あけましておめでとうございます。新たな抱負や希望を持って新年を迎えることができました。感謝申し上げます。

2024年の干支は「甲辰（きのえ・たつ）」で東洋思想に依れば十干（じっかん）「甲、乙、丙、丁・・・癸」の「甲」は第1位であり、優勢であることを表す他、まっすぐに堂々とそそり立つ大木を表しています。十二支「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、龍（竜）を意味します。「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。これらの組み合わせから、「甲辰」には「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良さを表しています。この縁起の良さを叶えるため今年の「攻め」を本年は「かたちあるもの」にする覚悟です。

今年の定点ガイド圧縮による活動費縮小のもと、ツアーガイド及びイベント・ウォーキング開発により収益確保に取組み、効果が出つつあります。主だった新規取組みは、ツアーガイド

部では①NHK 放映「どうする家康」に合わせた「そのとき、堺で家康は・・・」全6回。②夏休み・わくわく体験ツアー「親子でお茶しちやおう」。事業部では①公開講演会（2024年2月12日開催）気運醸成のための「紀州街道ウォーキング全4回」。②堺戦跡めぐり「堺に残る戦争の遺跡を歩く」。企画部では①「陶器の里」を巡るツアーの後半である「中世・近世の陶器の庄を巡る」。②新企画「戦争を終わらせた男 鈴木貫太郎の生誕地を巡る」ツアー（ツアーガイド部共催）。広報部では、大仙公園桜MAPを作成し、「大仙公園桜めぐり」ツアー。また、有志で企画した「大仙公園紅葉めぐり」ツアー等で、何れも多数のお客様の参加があり好評でした。



2024年は、引き続き「攻め」の姿勢を継続し、余裕のある活動費体制の構築に努めます。定点関連で待望の堺市立町家歴史館 井上関右衛門家住宅（鉄炮鍛冶屋敷）が3月3日に開館します。期待できます。

結びに協会員の皆様、関係各所の皆様、そしてご家族の皆様のご健勝とご活躍を祈念します。

（理事長 山田豊秋）

大仙公園紅葉めぐり

【川上 由】

11月26日に大仙公園紅葉巡りが開催されました。大仙公園にはモミジやイチョウは勿論、30種以上の紅葉の樹木があります。ですが過去、紅葉にフォーカスしたツアーガイドは実施したことはありませんでした。その紅葉巡りにチャレンジしたのが、28期有志の方々でした。



「春の花見、秋の紅葉狩り」というのが定番になっている日本で、紅葉は観光には無くてはならない存在です。しかしながらどのように取り組んでよいものかはわかりません。教えてくれる人もいません。

そこで助け舟を出してくれたのが、春の桜巡りの時にもお世話になった、桜守の方々、D・S・P（大仙公園・桜・プロジェクト）の皆様でした。30年間、大仙公園の桜を見守っている方々です。紅葉について本当にいろいろなことを教えてくださいました。彼らの協力を得て、準備は進んで行きました。

大仙公園には数々の美しい紅葉の木々があります。イロハモミジ、モミジバフウ、ハナミズキ、トウカエデ、ナンキンハゼ、ユリノキ、コナラ、ラクウショウ、まだまだたくさんのお木々が植えられています。それらを説明しながら、その木々にかかわる物語や名前の由来を語りながらの二時間です。とても一二次の下見では間に合いません。木々の名前と、植えてある場所を覚えるだけでも一苦労です。皆さんはケヤキとアキニレとエノキの区別がつかますでしょうか？大仙公園にはこの三種類の木だけでも100本は遥かに超えているはずですよ。

28期有志のメンバーは、まずは真夏の炎天下の中からのスタートでした。マニュアルも無い中、ひたすら公園内の探索、調査を繰り返していました。まだ、どの木も青々とした状態の時からです。

紅葉のイメージは全く浮かんでこない真夏からのスタートでした。そして、D・S・Pの皆様の協力もあり、ついに9月にマニュアルが完成しました。コース設定も中々まとまりませんでした。喧嘩諍々の末、なんとか完成。だんだんと形になってきました。

同時進行でチラシの作成と配布、LINE、FBでの宣伝も広報部が進めました。目標を30名に設定して9月から予約がスタート。最終的には66名の申し込みが来ました。ここで筆者は、正式に6人目のガイドとして助っ人に入りました。ここまでは大成功ですが、問題は上手くガイドができるかどうかです。予約人数が増えるのは嬉しい事ですが、メンバーにはプレッシャーになってきます。11月22日の最終の下見を終え、いよいよ本番を迎えました。



26日は晴天に恵まれ、思ったほど寒くもなく、最高のコンディションです。心配された紅葉の染まり具合もここ一週間の冷え込みで、何とか間に合った様子です。スタートして二時間後、お客様は皆さん満足した様子で戻られてきました。皆さんは、あらかじめお渡ししたクリアファイルに、集めた紅葉の葉を挟んでいます。いろいろな種類のドングリも持っていました。それを見たときに、4カ月の苦勞が報われた満足感を得た気持ちでした。

事務局 ニュース

★ 「鉄炮鍛冶屋敷」研修会

2024年3月3日(日)開館する「鉄炮鍛冶屋敷」のガイドに向けて、ガイドマニュアルの研修会を12月7日と15日に実施しました。

総務部 ニュース

★ 会員の状況〈12月25日現在〉

正会員 222名 賛助会員 5名 総会員 227名
退会:18期 竹原俊一様 22期 大盛勝様 今期累計:退会8名・入会10名

★ オフィスクローズ

年始1月3日まで、および8日は成人の日、17日は観ボラ新年祝賀会のためオフィスはクローズです。

★ 新年祝賀会

参加予定者は12/18現在119名です。参加費2000円は1月支払い交通費から相殺しますが、相殺不可の方は当日受付でお支払いください。

★ オフィス内での紙類分別廃棄について (2023年12月18日より実施)

これまで一般ごみとしていた紙類について、リサイクル紙類として分別して給湯室内のリサイクルボックスに投入することになりました。よって、オフィス内ごみ箱にはリサイクル紙類は捨てないで、室内掲示してあります紙類分別図鑑に従い設置の「リサイクル紙BOX」へ投入ください。

特に分類図鑑中央にある「その他古紙」欄の、貼付されているビニールフィルム、取付けられているプラ・金具類は分離して一般ごみとし、紙のみリサイクルすることに留意ください。

1月号 インデックス

インフォメーション・ガイド便利 MEMO		14
巻頭言 新年の挨拶 山田理事長	P1	『紀州街道を歩こう』のイベントを終えて 15
大仙公園紅葉めぐり	2	国史跡多田銀銅山遺跡を訪ねて 16
事務局ニュース・総務部ニュース	3	大仙公園 次世代モビリティ 周遊体験 16
研修部ニュース	4	《私の堺とおき その2》 黄金の日 17
ツアーガイド部ニュース	5	「撮るさかい、見てある記」こぼれ話 (その42) 17
ツアーガイド実施報告	6	会員交流会～和歌山城・紀伊風土記の丘～ 18
定点ガイド部ニュース	10	信越放送の取材を受けました 18
企画部ニュース	12	1月度月間予定表 19
事業部ニュース・広報部ニュース	13	2023年11月度活動実績と内容・編集後記 20

研修部 ニュース

★ 令和5年度(2023年)会員交流会・和歌山城&紀伊風土記の丘の報告

11月28日(火)及び12月1日(金)に行いました。事故などもなく無事終わることが出来ました。

紀伊風土記の丘・岩橋古墳群では、大変貴重な石室内の見学も参加会員の皆さまのご協力によりスムーズに進めることが出来ました。また、現地の「和歌山市語り部クラブ」「紀伊風土記の丘、学芸員・ボランティア」の方々には熱心なガイドをして頂き、十分に知見を広めることが出来ました。会員相互の交流を深め、充実感の多い見学会となりました。

ただ、参加者は風邪等の影響で、申込数より少なく、両日とも36名でした。

★ 31期入会後定点配置に伴うフォロー体制について

11月～12月にかけて、堺伝匠館とシマノ自転車博物館で実施しました。妙國寺は1月より希望者4名の配置予定です。フォロー体制については、新会員に好評でガイド活動も順調に行えてますので、来年度も実施します。それに伴い

熟練会員による協力体制を検討しています！新規会員のフォロー担当として位置づける予定です。 ※7～11月に月2回程度の配置を予定しています。

★ 32期生入会募集について

○1月よりチラシ・ポスター配布・協会HP案内、2月号・堺市広報掲載予定

○入会・入門講座説明会申込み期間【2月1日(木)～3月14日(木)】

※配布について、会員の皆様のご協力をお願いします。また、口コミ情報からの入会が多いので、宣伝、宜しくお願いします！配布先の情報があれば研修部にお寄せ下さい！(各種講座・教室、各種研究会・団体、各種催し・大会、会合等)

○入門講座第1回説明会：2024年3月15日(金)13:30 堺市総合福祉会館第3会議室

入門講座第2回説明会：2024年3月17日(日)13:30 堺市総合福祉会館第3会議室

○開講式：2024年4月2日(火)13:30 堺市総合福祉会館大研修室

○入会式：2024年6月13日(木)10:00 堺市総合福祉会館第3会議室

★ 人権を含むマナー研修会の実施について

○日時：2024年1月10日(水)14:00 堺市総合福祉会館 大研修室

○テーマ：(1)最近の問題事象～ハラスメント

(2)ジェンダーについての理解

(3)接客マナー

○講師：・堺市人権推進課 高木伸明氏 ・FPM-α 三好美穂子氏

◆追加受け付けをしておりますので、協会・オフィスまでメールか電話で連絡下さい。定員になり次第締め切ります。 ☎072-233-0531

E-mail npo-sakaikanbo@sakai-kanbora.org

ツアーガイド部 ニュース

★ 11月度のツアーガイド実績の報告

ツアーガイド実施件数は、44件（一般21件、旅行社23件）、担当ガイドは80名でした。

展望ロビー社会見学の実施小学校は3校、担当ガイド6名でした。

本協会堺観光モデルコースは、与謝野晶子コース1件、仁徳陵コース3件、ニサンザイコース1件、陶器の里コース1件、担当ガイド6名でした。同モデルコースは昨年11月末に本協会ホームページに申込専用フォームを作成し配信してから、毎月申込がきています。本協会主催ツアーを含め、申込の簡略化を進めていきます。

★ ツアーガイド部主催ツアーの報告

*11月11日（土）の「徳川家康ゆかりの地をめぐる」はガイド3名で、参加者25名の方をご案内しました。1日コースの長距離コースでしたが、皆様楽しんでいただきました。

*11月26日（日）の「大仙公園紅葉めぐり」はガイド5名で、参加者50名の方をご案内し、紅葉が真っ盛りで大盛況でした。

★ ツアーガイド部主催勉強会のお知らせ

<観光バスにおけるガイドの研修>

日 時:令和6年2月22日（水）9:30~16:00

集合場所:堺市役所市民広場（9:30集合）

準備物:参加決定者の方（連絡済み）には、2月には行程票及びマップなどの資料をメール送信予定です。資料は各自印刷し、ご持参をお願いします。

※観光バスで移動中のガイドに役立つよう、実際に先輩のガイドを聞き、学ぶ研修です。

《《みょうみよんコーナー》》

みょう: 実はね、来年、お客様が350名というツアーガイドがあるんだよ。

みよん: わあ〜、それは大変だね。どこをご案内するの？

みょう: もちろん、堺の自慢の「世界遺産 百舌鳥古墳群の仁徳陵」だよ！

みよん: それは観ボラのガイドの腕の見せどころだね。

みょう: ガイド35名だからね。息の合った連携で、350名のお客様を安全に、スムーズに、そして楽しんでいただけるようご案内するつもりだから、うん、任せて！

みよん: 頼もしいなあ〜。ガイドのみなさん、がんばれ！！

※上記ツアーは、令和6年2月4日（日）堺市役所市民広場から出発し、竹内街道を通り、仁徳天皇陵古墳を西側から一周し、堺市役所へ戻ってくる行程です。

2023年(令和5年)11月度 ツアーガイド実施一覧表

着色の件は次の表にその感想・ツアー情報・お客様の声を掲げています。

日	曜日	団体名(A:旅行社 V:一般)	時間	人数	担当ガイド	移動	案内場所
3	金	A:(株)大阪ツアーズ 太秦第二ハイツ自治会	9:50 11:50	51	奥野・澤井 久野・藤井英 堀八	徒歩	ビジターC 仁徳陵 銅亀山 磐之媛 樋の谷 茶山 大安寺山
3	金	A:有田鉄道(株) NPO 法人 しゃかのこし	10:00 11:30	23	山下昇 川崎忠・宮尾	徒歩	博物館 仁徳陵 ビジターC
3	金	V:NPO 法人シニア自然大 ネイチャーフォスター	12:30 15:30	25	浅川 富永	徒歩 阪堺	南宗寺 かん袋 堺伝匠館
3	金	V:NPO 法人堺なんや衆	9:30 12:30	10	呉竹	徒歩	ザビエル公園 大小路 妙國 寺 紙カフェ 水野鍛錬所 堺伝匠館 利晶の杜
4	土	V:モデルコース【5】 仁徳陵(個人申込)	14:00 17:00	2	樽野	徒歩	みくにん広場 仁徳陵西回り 仁徳陵拝所 博物館 いたすけ 御廟山
4	土	A:堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策(個人申込)	9:50 12:45	2	細谷	徒歩	ビジターC 仁徳陵 博物館 履中陵ビュー いたすけ 御廟山
5	日	A:堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策(個人申込)	9:50 12:45	1	伊庭	徒歩	ビジターC 仁徳陵 博物館 履中陵ビュー いたすけ 御廟山
8	水	A:パインツーリスト 高石10区自治会	13:00 15:30	36	小出・山端 石田和	バス	利晶の杜 南宗寺
9	木	V:大交会	13:00 16:00	12	柴田友	バス	博物館 仁徳陵 履中陵ビュー いたすけ ニサンザイ 陶荒田神社
9	木	V:カトレア会	10:00 12:30	19	田辺 久野	徒歩	大浜公園 旧堺燈台
10	金	V:みなづき俳句会	10:00 12:00	7	武藤	定点	大鳥大社
11	土	V:JR ふれあいハイキング 徳川家康ゆかりの地をめぐる	10:00 15:00	25	西本義・藤木 渡辺和・尾藤	徒歩	仁徳陵 南宗寺 利晶の杜 開口神社 菅原神社 妙國寺 方違神社
11	土	A:新富旅行(株) (株)富山県義肢製作所	15:00 16:30	14	弘瀬	バス	展望ロビー ビジターC 仁徳陵
12	日	A:堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	27	平岡 三宅	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園内古墳 仁徳陵
12	日	A:堺観光コンベンション協会 チン電に乗って環濠めぐり	9:55 15:00	2	伊庭	チン電 徒歩	屋敷跡 南の環濠 南宗寺 北の環濠跡 鉄砲館 つば市 ザビエル公園
12	日	A:堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策(個人申込)	9:50 12:45	3	西川	徒歩	ビジターC 仁徳陵 博物館 履中陵ビュー いたすけ 御廟山
16	木	V:TOYRO 倶楽部 (株式会社自然総研)	13:00 16:00	20	中川辰 武藤	徒歩	晶子生家跡 開口神社 妙國寺 本願寺 水野鍛錬所 薫主堂 慧海像
16	木	V:モデルコース【5】 仁徳陵(個人申込)	14:00 16:30	2	小出・山端 石田和	徒歩	みくにん広場 仁徳陵西回り 拝所 博物館 イタスケ 御廟山
17	金	V:堺観光ボランティア協会 紀州街道を歩こう(第3回)	9:00 13:00	23	石川幸 辻中	徒歩	勘大夫橋 旧和泉銀行本店 光明寺 岸和田城二の丸公園

18	土	A:(株)JTB 株式会社日本フルハップ	9:30 14:00	39	中村博・浅川 木村義・小出 奥野	徒歩	展望ロビー 南宗寺 梅の 花 利休屋敷跡 利晶の杜 晶子生家跡 開口神社
18	土	A:日本中央観光(株)	9:10 12:10	16	川上浩	徒歩	阪堺電車乗車 妙國寺 伝匠館
18	土	A:日本中央観光(株)	15:30 18:30	16	川上浩	徒歩	さかい利晶の杜 大浜公園
18	土	V:全建嶺南会	13:30 15:15	20	川上由 森継	バス	ビジターC 仁徳陵 展望ロビー
19	日	V:堺観光ボランティア協会 堺戦跡めぐり(事業部)	10:00 12:00	12	社中・川崎忠 谷井	徒歩	平和記念碑 山之口商店街 利晶の杜 戦災無縁地蔵尊 神明神社
19	日	V:モデルコース【7】陶器の里 三原台1丁自治会	13:30 16:30	8	奥野	徒歩	須恵器窯 高倉寺 陶荒田 神社
19	日	(株)阪急交通社北陸支店 ミステリーツアー3日間	10:20 11:10	31	宮尾・橋本要 伊藤・尾藤	バス	展望ロビー
21	火	A:(株)ウェブトラベル	13:30 16:30	1	寺口	タク シー	屋敷跡 南宗寺 仁徳陵 博物館 ビジターC
21	火	A:(株)阪急交通社北陸支店 ミステリーツアー3日間	10:20 11:10	28	竹原・若槻 松井	バス	展望ロビー
23	木	V:個人の方	10:00 12:00	5	和田千	徒歩	大仙公園 日本庭園
23	木	A:(株)阪急交通社北陸支店 ミステリーツアー3日間	10:30 11:00	23	武藤 浅川	バス	展望ロビー
24	金	V:大阪狭山市熟年いきいき事業 実行委員会	9:45 14:40	14	榎 渡辺和	徒歩	法道寺 上神谷小 櫻井神社 須恵器窯跡 お茶山眺望
24	金	V:モデルコース【6】 ニサンザイ(個人申込)	9:30 16:00	1	伊藤	徒歩	定の山 ニサンザイ 百舌鳥八幡宮 御廟山 いたすけ 仁徳陵 利休屋敷跡 利晶の杜 展望ロビー
24	金	V:堺商工会議所	12:50 16:30	29	藤井英 川上由	バス	旧堺灯台 南宗寺 妙國寺 宝珠院
24	金	A:堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策(個人申込)	9:50 12:45	2	石川幸	徒歩	ビジターC 仁徳陵 博物館 履中陵ビュー いたすけ 御廟山
25	土	V:モデルコース【2】 与謝野晶子(個人申込)	13:30 16:30	3	弘瀬	徒歩	展望 泉陽高校前 山之口商店街 開口神社 晶子生家跡 利晶の杜
26	日	A:堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	6	細谷 大橋	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園内古墳 仁徳陵
26	日	V:堺観光ボランティア協会 大仙公園紅葉めぐり	10:00 12:30	50	森継・川上由 川崎忠・米里 和田千・飛田	徒歩	御陵通り 晶子歌碑 日本庭園 七観音 礪山園 博物館
27	月	A:株式会社JTB 北海道事業部 2023年名湯めぐりの会	15:30 17:00	15	濱田 気谷	徒歩	利晶の杜 利休屋敷跡
27	月	A:堺観光コンベンション協会 「本能寺の変前夜の堺 徳川家康の足跡散策」	9:50 12:50	2	中川辰	徒歩	展望ロビー 興覚寺 妙國寺 堺奉行所跡 開口神社 利休屋敷跡 利晶の杜
28	火	V:Angeltip	10:00 16:00	7	川上浩	徒歩	みくにん広場 仁徳陵 ビジターC 日本庭園
28	火	V:平成交通有限会社 山辺歴史研究会	9:30 16:30	20	西本義・丸山 内藤	バス	展望ロビー 南宗寺 反正陵 方違神社 ビジターC 博物館 仁徳陵 履中陵

29	水	A: JTB盛岡支店 岩手県立盛岡第一高等学校	15:00 16:45	19	野澤 中川直	徒歩	堺市博物館 仁徳陵 ビジターC
29	水	A: 堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策(個人申込)	9:50 12:45	1	辻	徒歩	ビジターC 仁徳陵 博物館 履中陵ビュー いたすけ 御廟山
30	木	V: モデルコース【5】 仁徳陵(個人申込)	13:00 15:30	1	奥野	徒歩	みくにん広場 仁徳陵西回り 拝所 ビジターC 博物館
【小学校社会見学 展望ロビー】							
7	火	若松台小学校	9:30 10:00	40	北野・堀中		
14	火	八下西小学校	9:00 10:00	47	野澤・今村		
17	金	津久野小学校	13:30 14:40	62	中川直・武藤		

2023年(令和5年)11月度 ツアーガイド 感想・ツアー情報・お客様の声

日	団体名	感想	ツアー情報	お客様の声
3	A: 大阪ツアーズ 太秦第二ハイツ自治会	<p>参加者全体の中には子ども6人や高齢で杖を使用の方もおられ、専門的なガイドは控える前提で進め、世界遺産の中心・仁徳天皇陵古墳の価値を十分肌身で感じていただけたようです。</p> <p>ガイド途中、マイクが使えなくなり、地声での案内となりましたが、皆さん気持ちよく、しっかり歩いて説明を聞いてくれました。</p>		
4	A: 堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策(個人)	<p>福岡からのご夫妻。地元の福岡県に古墳が1万個以上あることにビックリして頂き、百舌鳥古墳群が「なぜ世界遺産に登録されたのか」をテーマに古墳巡りと博物館見学をしました。</p> <p>秋の大仙公園を樹木の色づきを見ながら古墳が持つ歴史的意義とこれからの課題をガイドさせていただきました。</p> <p>最後は少しお疲れでしたが、お礼のお言葉を頂きました。</p>		
12	V: 堺観光コンベンション協会 チン電に乗って 環濠めぐり	<p>広島からの男女二人連れ。堺のことを何でも知ろうと興味を持って参加された。説明にもひとつひとつ反芻しながら熱心に聞かれた。行程表に追われることなく、時間通りに進んだ。ただ、電車の時間は合わせるのが難しく、見学時間で調整をした。</p> <p>鉄砲館の話は実演・模擬体験も交えて、約45分間退屈せず、大変喜ばれていた。100円はコスパ感があった。</p> <p>堺の観光が主題であれば、記念撮影や土産、立ち寄り、体験など思い出に残る工夫もポイントになると感じた。</p>		

<p>19</p>	<p>V：モデルコース【7】 陶器の里 三原台1丁自治会</p>	<p>小学校低学年の児童など子ども3人が参加につき、子どもさんにも楽しんでもらえることも意識してガイド。須恵器をメインテーマに泉北ニュータウン周辺のスポットの歴史的な価値を地元住民の皆さんに再発見していただけたのではないのでしょうか。自治会の秋のレクリエーションということで楽しく歩かれました。 (追伸) 泉ヶ丘駅～高倉寺～三原公園までの今回のルートが先方の希望により、協会モデルコースの緑道を通るルートとは大きく異なるため、事前にその区間のルートを下見しました。曲がるべき箇所を見落としとして行き過ぎた箇所もあり、地図上では理解していても全く新しいルートを案内する際は下見が大事なことを改めて実感しました。</p>
<p>21</p>	<p>A：(株)阪急交通社 北陸支店 ミステリーツアー3日間</p>	<p>北陸三県からのお客様。ミステリーツアーで堺に来たこと自体に驚かれながら、古墳・利休の時代に思いを馳せて頂きました。大阪が初めての方、堺は勿論初めてとのこと。中世環濠都市のこと、利休のこと、古墳群の由縁、世界文化遺産になった理由などをお話ししました。お客様からは、やはり前方後円墳の姿を期待され、残念がられていました。</p>
<p>小学校社会見学 14日 八下西小学校</p>	<p>30分ほどのガイドでしたが行儀よく聞いてくれ、後で発表会があるようでメモをしっかりと取っていました。</p>	

b ひといき休憩 はしやすめ

《阪堺線駅当てクイズ・第9弾!》



この駅名は？

電車の後方を見ると線路面が向こうから手前に向かって高くなっているのがわかります。

参考：過去に出た駅名
綾ノ町・高須神社・松虫
船尾神明町・浜寺駅前駅
御陵前駅・阿倍野駅
石津駅

定点ガイド部 ニュース

★ 連絡

1. 南宗寺境内の武野紹鷗のお墓前でのガイド時、お墓の真横に拝観者を招き入れ、お墓に耳を当てて何かの音を聞く仕草をする会員がいるとお寺の受付の方より連絡がありました。ガイドマニュアルの逸話は「口頭ガイド」に留め、お墓の間近に入ることは絶対に避けてください。
2. 定点の「活動人数」・「活動日」・「活動時間」の3項目は状況により変わることがよくあります。(例えば、夏期の二交代から三交代や配置人数の増減等)
そこで、活動マニュアルに記載しているこれら3項目の記述内容を「人員配置表・協会ニュース等による」に変更した「活動マニュアル改訂版」を作成しました。
各定点ファイルへの差し替え作業は、12月中に完了予定です。

★ 12月14日に全体会議を行いました

下記は11月の各定点の「活動日誌」から抜粋したものを掲載しております。
尚、清学院は6月より、山口家住宅は7月よりガイド活動は中止しています。

Aグループ (西岡 英彰)

*大仙エリア (担当:西岡・鶴身・谷口早)

- ・岸和田からの青年。仁徳天皇陵古墳を一周する予定とのこと。案内を聞いて大きさに納得され、「その大きさを体感してきます。」と言って出発されました。
- ・名古屋からのご夫妻。奥様が「仁徳天皇陵古墳に行きたい」とのことです。来られました。「古墳を上空からも見たい」と話されたので、堺市役所21階展望ロビーをお勧めしました。
- ・青森からの女性2名。「昨日は南宗寺他でガイドを受けましたが、今日も仁徳天皇陵古墳で親切で楽しいガイドを受け感動しました」と言っていただきました。

*さかい利晶の杜 (担当:小西・柳・松下)

- ・友人を案内するため下見に来られた女性。仁徳天皇陵古墳も行きたいとのこと。時間配分を考えておられたが、「与謝野晶子館」に感動されここで充分時間を取りたいと仰っていた。
- ・中学校の社会科の先生をしている大阪市内の男性。利休の事が知りたくて来館されたが、「晶子館」を案内すると、教え子で生徒会長をしていた女生徒が晶子さんの大ファンで「絶対同じ高校へ通いたい」と遠いにも関わらず泉陽高校に進学し在学中とのこと。晶子さんのことも知れて良かったと仰っていた。
- ・一人で来館された男性。昔の火縄銃を所持しているそうで、「レプリカは軽いなあ～。本物は重いですよ。」と仰っていました。

***千利休屋敷跡 (担当:平野・太田・内藤)**

- ・香港の若い女性1名。英文パネルを見せながら片言の英語での案内でしたが、喜んでいただきました。
- ・天王寺からの男性1名。「何度も来ているが、このボランティアさんの案内は楽しい」と言われました。
- ・堺市高倉台の女性1名。「何年か前に来たときは『ああ井戸か…』で帰ったが、今日は詳しく説明を聞いて感動を新たにしました。」と言われました。

B グループ (伊藤 邦彦)

***妙國寺 (担当:箕野・伊藤)**

- ・貝塚市から妙國寺を見るためだけに来られた方。「こんな立派なお寺はもっと宣伝しないともったいない。今日は来て良かった。」と言われた。
- ・京都の男性1名。堺事件をネットで知り、色々調べて本物が見たくなり来寺されたとのこと。十一烈士の遺物をじっくりと見て感動されていた。

***南宗寺 (担当:大橋・若槻・堀)**

- ・東京からのご夫妻。非常に歴史に詳しい方で、堺を隈なく観て廻られ、「堺はボランティアの案内の方が随所におられ非常に有り難い」と感謝された。
- ・富田林の男性。境内写真が無理ならスケッチを希望され、お寺側の手紙の下、iPadにappleペンで見事な墨絵の様な“八方睨みの龍”を描いておられた。「来年は甲辰(龍)の年ゆえ、拝観者も多いと思いますよ」とスケッチに満足され笑顔で帰られた。

***21階展望ロビー (担当:辻・大北・南野)**

- ・兵庫県から堺へ引っ越して来られたお父さんと娘さん2人。「今日はいいものばかり見せて貰った。ホントに引っ越してきて良かった。また来ます」と言って帰って行かれました。
- ・名古屋からのご夫妻。「仁徳天皇陵古墳の全景が見れると思ったのに…」と残念な様子でしたが、手織り緞通にはビックリされていた。

***堺伝匠館 (担当:奥野)**

- ・メキシコから男女2人。包丁を6本購入されたとのことで、「シェフですか？」と聞くと、「堺の包丁が有名なので、家族へのお土産に買った」とのことでした。
- ・フランスからの男女8人。何故、堺に来られたのか質問すると、「刃物に興味があったので堺に来たかった」とのことでした。

*シマノ自転車博物館 (担当:中西)

- ・ブラジルからの男性。ドイツ製ツーリング車に乗り、北海道から鹿児島までを3ヶ月かけて縦断中。その途中にシマノ自転車博物館を訪問したとのこと。自転車の進化に興味を持って聞いていただいた。
- ・東京の60代男性。中学生の頃にブリヂストンのロード・マンに乗り始めて以来ずっと自転車が趣味とのこと。現在はクロモリフレームのロードバイクで週1回、40～50kmのサイクリングを楽しんでいるとのこと。

★各定点での会員からの声

*シマノ自転車博物館

- ・電動アシスト自転車は日本で開発され、時速24km以上になると助力がなくなる。
⇒電動アシスト自転車のアシスト力は、日本では道路交通法施行規則で下記のように決まっています。〈海外では国ごとに規格が異なっている〉
 - (1) 走行速度が10km/h未満：ペダルをこぐ力の2倍
 - (2) 走行速度が10～24km/h未満：ペダルをこぐ力の $\{2 - (\text{速度} - 10) / 7\}$ 倍
(速度が増えるとアシスト力は少なくなる)
 - (3) 速度24km/h以上：アシスト力は加わらない

*堺伝匠館

- ・ドイツ人夫妻。「刃物工場へ行きたい」とのことので、2、3箇所を紹介した。
⇒「活動マニュアル」に記載のとおり、直接紹介せず、1階スタッフに引き継ぐようお願いします。

企画部 ニュース

☆ 大阪・奈良歴史街道リレーウォークについて

(1) 第7幕開催状況

第7幕が9月30日に開幕、昨年(2023年)末までに5回開催しました。本年(2024年)は、第6回が1月27日(土)に桜井市で、第7回が2月12日(月・祝)に大和郡山市で、第8回が2月23日(金・祝)に斑鳩町でそれぞれ開催されます。詳しくは、リレーウォーク第7幕のリーフレットもしくはリレーウォーク実行委員会のHPをご覧ください。

(2) 当協会イベントへのご協力をお願い

既にご案内の通り、第7幕の当協会主催のイベントは2024年3月30日(土)開催の第12回「日本遺産も世界遺産もあるさかいきてや!」となっております。案内ガイド役約10名を始め受付担当等、数多くのスタッフによりイベントを運営することとなりますので、会員の皆様方のご協力をお願いします。

事業部 ニュース

★ 紀州街道を歩こう第4回目(最終回)

令和6年2月12日(月・振替休日)フェニーチェ堺で開催の公開講演会に向けて実施した、紀州街道を歩こうの第4回目(最終回)貝塚～泉佐野間が快晴の下12月8日(金)27名のお客様の参加で、無事終了いたしました。

★ こども堺学サポーター

12月19日(火)金岡南小学校、5クラス、
12月20日(水)東浅香小学校、2クラスにて、実施いたしました。



協会ニュースはWEB協会ホームページでもご覧になれます。
特に写真・イラストは綺麗なカラーで!

広報部 ニュース

★ JA「CROP」関係2023年12月度活動報告

取 材 : 12/10(日) 神社特集号取材(野々宮神社火祭り)
編集会議 : 12/24(日) 堺東<予定>

★ 貸出DVDについて

協会にあるDVDを会員に貸し出します。過去の講演会、研修会、勉強会、文化財公開などのDVDになります。ご希望の方は、オフィス内の広報部のキャビネットからルールに則って借りてください。同送しております「借り方、返し方」と「貸出DVD一覧表」をご参照ねがいます。

★ 広報部員募集中

写真を撮るのが好きな方、文章を書くのが好きな方、SNSに興味のある方、いろいろな場所、場面の取材を通して、見聞を広め知識を吸収したい方、そのような方にはもってこいの部が広報部です。入部希望の方は連絡ください。

連絡先 川上 由 TEL 090-5315-0043 Mail 5509hvit@jcom.zaq.ne.jp

《インフォメーション》

☆ 語学同好会のご案内

1月の語学サークル活動は下記の開催になります。

新型コロナウイルス感染状況により変更になる可能性があります。

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	1月 10日 (水)	14:00	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)
・韓国語同好会	1月 11日 (木)	13:30	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)
・中国語同好会	休会中		

《ガイド便利MEMO》

☆ 各施設の2024年1月の休館日・休園日は以下の通りです。

☆ 11月は関西文化の日で入館・入園が無料になる施設があり下記に日にちを記載しています。

・山口家住宅・清学院	保存修理工事を行うため、令和5年7月1日～令和6年3月上旬まで休館	
・堺アルフォンス・ミュシャ館	休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日	12月29日～2024年1月4日・9日・15日・22日・29日休館
・日本庭園	休園：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休園	12月29日～2024年1月3日・9日・15日・22日・29日休園
・市役所21階展望ロビー	6日：市役所全館停電による休業 加えて、当面の間、終業時間を21時から19時に変更 ※ 堺観光ボランティアの案内は午後のみになります。 ※ ピアノを開放しています。①12時～13時②16時～18時	
・堺市博物館	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	12月28日～2024年1月4日・15日・22日・29日休館
・百舌鳥古墳群 ビジターセンター	無休 ただし年末年始12月29日～2024年1月3日休館	
・堺市茶室 伸庵	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	12月28日～2024年1月4日・15日・22日・29日休館
・みはら歴史博物館	休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日	12月28日～2024年1月4日・9日・15日・22日・29日休館
・シマノ自転車博物館	休館：毎週月曜日 祝日の場合は火曜日	12月28日～2024年1月4日・9日・15日・22日・29日休館
・フェニーチェ堺	休館：第1・3月曜日 但し祝日月曜日を除く	12月29日～2024年1月3日・15日休館
・堺伝匠館(堺伝統産業会館)	休館：第3火曜日 但し祝日の場合翌日休館	12月29日～2024年1月3日・16日休館
・さかい利晶の杜	休館：第3火曜日	12月29日～2024年1月3日・16日休館

『紀州街道を歩こう』のイベントを終えて

【石川 幸八】

私がこのイベントの企画を担当するようになったのは、事業部会の中で来年2月に観ボラ主催の公開講演会のテーマとして、「街道」を取り上げるといった話が出たことに始まりました。以前から街道歩きをしていた私が、各街道の資料などを提出し、その中から「紀州街道」を推薦するとそれが採用され、良かったなと思いました。さて、そこからが大変で、お客さまに喜んでいただくためには、以前よりも見る所を増やし、興味を持ってもらうためには、どうすればいいのかなどを検討しなければなりません。考える日々の連続でパソコン相手に資料作りに励みました。



「紀州街道」は本来、大阪・高麗橋から和歌山城までの街道ですが、余りにも距離が長く、それでは日数もかかり無理なので、今回は堺から泉佐野までの間に絞り計画することになりました。当初はコースを①堺・七道から羽衣、②北助松から岸和田、③貝塚から泉佐野の3回に分けて実施しようと計画しましたが、北助松から岸和田の下見の際、距離が長く、案内する箇所も少なく、ただダラダラ歩くだけではお客さまも退屈し疲れてしまうだろうと実感し、計画の3回を4回に変更しての実施になりました。

1回目(七道から羽衣)は期待した20名の参加には達せず、少々がっかりしましたが、数人の方が終了後、次の2回目への参加を申し込まれたので少しホッとしました。それ以後、おかげさまで回を重ねるごとに参加者も増え、聞こえる声も「こんな所にこんな良い所があるなんて」「本当に参加して良かった」「もっと参加費を上げてもいいのでは」など、良い印象が伝わってきました。街道歩きの楽しさ、歴史的な場所を見る喜びを感じていただいたようでした。「今までいろいろなツアーに参加したけど今回が一番良かった」との声もあり、企画した私も大満足です。



それに天候にも恵まれたことも何よりで、特に岸和田の時はスタート直前まで降っていた雨も上がり、気持ち良く歩くことができました。今回はまさに天の助けも加わり4回とも雨もなく、観ボラの仲間と共にお客さまとの交流も深まって皆さまのご協力のもと大盛況で終えることができました。

最後に、2月12日に開催される公開講演会『紀州街道物語』も成功することを祈っております。

国史跡多田銀銅山遺跡を訪ねて

【大北 修】

令和5年11月17日、富士の会(24期)の定例会で多田銀銅山に出かけました。

多田銀銅山は大阪平野中心部から北20km、10数km四方の範囲に所在する銀銅鉱石の採掘から精錬を行った遺跡で、中心であった猪名川地区には近世初期から明治時代の遺跡が点在していて、一部が2015年10月に国の史跡に指定されています。阪急電車の川西能勢口駅からバスを30分乗車。更にバス停でガイドさん



(リュックに多数の鈴?もしかするとARE対策?一瞬緊張が走りましたが)の出迎えを受け20分かけて入口に到着。まず銀銅山のガイダンス施設である「多田銀銅山 悠久の館」で基礎知識を習得し史跡内の町並みを見学しながら、坑道内を唯一体験できる青木間歩(まぶ=坑道は江戸時代に間歩と呼ばれていた)へ。内部では江戸時代に採掘された手掘り坑道も見学出来ました。坑道の上には、近世初期の露頭掘り跡も見られ、さらに奥へ行くと豊臣秀吉が馬印を掲げることを許した「瓢箪間歩」、大坂城の台所(財政)を潤すほどの銀銅の産出量があった「台所間歩」や大露頭などの国史跡を見学しました。



銀山として有名な生野銀山より近い所にこのような大規模な銀銅山があったことを改めて再発見した次第です。久しぶりのウォーキングで翌日は足がパンパンでしたが気持ちのいい一日でした。

大仙公園 次世代モビリティー 周遊体験

【北野 しどり】

大仙公園でモビリティーの試乗があったので乗ってみました。見たことがありましたが乗ったのは今回が初めてです。

乗る前の説明では操作が簡単で速度も最高早歩き程度と聞きました。3輪で座り乗りタイプと立ち乗りタイプがあり、速度は一緒ですが乗った時の安定感が違いました。走っているとまだ普及していないからか注目されました。「乗ってみたい」「面白そう」と年配の方に声をかけられました。試乗している人も楽しそうでした。スピード調節も6段階あり、動かすのも止めるのも簡単でした。危ない感じはなく、安心して乗れました。公園内で常時使えるようになると散策の範囲がひろがり、楽しみが増えるのではないのでしょうか。公園には一人で来ることもあり、家族や友人と来たりもします。歩くことを目的に来ている人もいれば、木々や花を楽しむ人、公園内の施設を利用する人といろいろです。歩行手段と考えれば利用価値は大いにありそうです。



堺市のシンボルパーク・大仙公園は魅力がいっぱいで、大人も子供もたのしめるところです。いつか公園で使われるようになると、公園に行ってみたいと思う人が増えるのではないのでしょうか。

《私の堺にとっておき その2》

黄金の日日

【細谷 利晶】

「私の堺のっておき」と言う、お題をいただき小生は我が家にとって置いてあるコレクションが頭に浮かびました。昭和53年放送、大河ドラマ『黄金の日日』の大河ドラマ・ストーリーと記念切符です。

堺を舞台にした大河ドラマ『黄金の日日』をご存じの方も多いと思いますが、堺との関わりを改めてお伝えしたいと思ひ筆を執りました。

主人公は納屋助左衛門、演じるのは現在の二代目松本白鷗こと松本幸四郎。平均視聴率25.9%を出した人気ドラマでした。第一回話「信長軍包囲」では南宗寺でロケが行われました。此処での丹波哲郎さんと宇野重吉さんの渋い会話が印象的でした。ドラマ終了後には市内の小学校に黄金の自転車が配置され、旧市街地には観光プレート「てくてくろーど」が整備されました。現在は非公開の納屋助左衛門邸宅跡と云われる大安寺は常時公開されていました。旧堺港に立つ納屋助左衛門像もこのドラマを機に製作されました。私が一番印象に残るセリフは最終話『堺炎上』で徳川家康の圧力を受けた堺衆を前に助左衛門が語った『我らが死んでも守ろうとしている堺とはなにか それは、単なる土地ではありません 我ら堺衆と、どこへでも行ける船と、誰の指図を受けず、自由な商いが出来る場所、この3つがそろえば、そこが堺だ』と語り自ら町に火をかけ皆とルソンに新天地を求め旅立った言葉です。堺に住む人間の誇りとして胸に刻みたい言葉です。



「撮るさかい、見てある記」(「JA 月間情報誌「CROP」」こぼれ話 (その42))

(神社特集号 2023年2月号掲載、2024年2月号掲載予定)

【八木 さおり】



「撮るさかい見てある記」年1度の特集ページにて、昨年度、今年度の2年にわたり、堺の神社を取材させていただきました。神社の数の多さや、氏子さんからの地元愛に溢れる祭、知らなかった祭事、ガイド活動だけでは知りえないことを取材時に得ることができました。JAの情報誌の取材だと告げると、神社の関係者、地元の方々が親切に、神社の由緒、町の歴史や見どころ、地元の方にしかわからない

ような道も教えて頂き、お陰で読者の皆様に伝えられる情報を得ることができ、私たち取材陣も暑い日、寒い日、雨の中など大変な取材も来てよかったと思える瞬間が、活動を続けていける力になっていて、親切な方々との出会いが宝になっています。CROP 読者の方からのご提案というかたちで、始めた神社特集だったのですが、自身にとって得ることが多くあり、関わって頂いた方々に感謝がありません。得たことを誌面に反映できるように、これからも努力を続けていきたいと思ひます。観光ボランティア協会会員の皆さんには、協会ニュースにてこぼれ話として発信してきましたが、CROP 誌面を見ていただける機会があれば尚嬉しいです。

令和5年度 会員交流会～和歌山城・紀伊風土記の丘～

【向 和夫】



和歌山城

小生 30 期生、入会し 2 年半になります。百舌鳥古墳群をガイドするうちに、一度岩橋千塚古墳群を見てみたいと思っていました。今年の交流会のコースにここが入っている！念ずれば通ずる、当選しました。

午前中は和歌山城の見学。一行は 3 班に分かれて一の橋を渡り、正門である大手門から入って天守閣に向かいます。このお城は、城主が変わるごとに増築・造営を重ねていますので、道すがら「多様な石垣などから、このお城の歴史がわかるんです」と和歌山市語り部クラブのガイドさんが、まさに

「ブラタモリ」の口調で語ってくれます。

ちょうど正午になって 1 時間の昼食休憩。マスクのとれた今、小生は会員の名前と顔を合わせようと、食い入る気持ちで拝顔させていただきました。

午後 1 時半、和歌山県立紀伊風土記の丘に到着。入口で古墳時代の巨大クスノキのお出迎え。中に入ると、古墳時代にタイムスリップ。ボランティアガイドさんに先導されて、曲がりくねった坂道が、広くなったり狭くなったところを登っていきます。念願の岩橋千塚古墳群前山 A 地区にある横穴式石室に到着。その入り口は狭く、頭をぶつけないようにしっかりとかがんで、定員 6～7 人の暗い石室へ。ほどなく「次のグループが待ってるぞ～」の声。ここは今日一番の収穫でした。



紀伊風土記の丘

最後に、今回企画運営に当たられました研修部をはじめ関係各位に心より感謝申し上げます。



信越放送の取材を受けました



【広報部】

12 月 5 日、長野県の信越放送のラジオ取材があり、藤井事務局長に対応していただきました。

番組名は「中澤桂子のうっぴいステーション・年末スペシャル」、15 年目を迎える人気番組のスペシャル版です。スペシャルということで長野県を飛び出し他府県に遠征して、その場所の観光やグルメを紹介する番組です。今回は大阪府を取り上げ県外ロケでここ堺での収録でした。インタビューは、まずは拝所で仁徳天皇陵古墳の説明をひととおりした後、我々観ボラの話に移りました。



藤井事務局長からは「世界遺産であるこの百舌鳥古墳群を、もっと多くの方に現地で我々の案内を通して知ってほしい」「日本の、いろいろな所からいらっしゃるお客様との語らいが楽しみです」という熱い思いを伝えていただきました。

*放送は 12 月 30 日(土)12:00～13:00 (堺はエリア外。聞きたい方は radiko エリアフリー:有料)

☆ 2024(令和6)年1月度 月間予定表

日	曜	行 事	時間	場 所
1	月	年始協会活動休止		
2	火	年始協会活動休止		
3	水	年始協会活動休止		
4	木			
5	金			
6	土	J A「CROP」南区赤坂台 取材 電気点検の為、展望ロビー終日閉鎖	9:00	泉北高速鉄道 光明池駅集合
7	日	ちょこっと関西歴史たび「古墳群ウォーキング」	10:00	みくにん広場
8	月	「成人の日」福祉会館休館オフィスクローズ		オフィス転送電話受付
9	火	定点ガイド部Aグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
10	水	定点ガイド部Bグループ会議 人権を含むマナー研修	9:30 14:00	堺市総合福祉会館ミーティングルーム 堺市総合福祉会館大研修室
11	木	ツアーガイド部会議(見学可) 総務部会議(見学可) 事業部会議	9:30 14:00	堺市総合福祉会館第5会議室 堺市総合福祉会館ミーティングルーム PCメール会議
12	金	妙國寺勉強会(①) 妙國寺勉強会(②)	10:00 14:00	妙國寺 妙國寺
13	土	J A「CROP」編集会議	10:00	堺東
14	日	ちょこっと関西歴史たび「古墳群サイクリング」	10:00	百舌鳥古墳群ビジターセンター前
15	月	定点ガイド部全体会議(見学可) 運営委員会 協会ニュース2月号原稿締め切り	9:30	堺市総合福祉会館第1会議室 PCメール会議
16	火	堺観光情報連絡会 広報部会議(見学可) 研修部会議(見学可)	10:30 14:00 14:00	堺市役所 堺市総合福祉会館ミーティングルーム 堺市総合福祉会館第4会議室
17	水	新年祝賀会 オフィスクローズ	12:00	堺市産業振興センターイベントホール
18	木	活動予定表締め切り		
19	金			
20	土			
21	日			
22	月			
23	火	企画部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館第4会議室
24	水	さかい利晶の杜運営調整会議	13:30	利晶の杜会議室
25	木	協会ニュース2月号発送作業	9:00	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
26	金	部長会議	9:30	堺市総合福祉会館第1会議室
27	土			
28	日	ちょこっと関西歴史たび「古墳群ウォーキング」	10:00	みくにん広場
29	月			
30	火			
31	水			
	【予告】	2/11(日)・2/25(日) ボランティアガイドと巡る古墳群ウォーキング 2/12(月・振休) 紀州街道物語 フェニーチェ堺 2/18(日) ボランティアガイドと巡る古墳群サイクリング 6/7(金) 協会通常総会		

2023年11月度活動実績と内容

ツアーガイドお客様案内人数 (各年度・各月分)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021	1	0	0	30	7	0	347	684	416	130	0	60	1,675
2022	2154	422	690	148	68	453	723	1112	342	99	310	230	6,751
2023	2556	716	476	79	67	295	1036	669					5,894
児童と先生	201	24	697	0	0	0	326	161					1,409

事業部こども堺学 児童案内人数

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2023	0	94	386	212	0	0	0	54					746

定点案内所お客様案内人数 (各年度11月分)

年度	大仙 エリア	展望 ロビー	さかい利晶の杜		千利休 屋敷跡	山口家 住宅	清学院	南宗寺	妙國寺	堺伝 匠館	自転車 博物館	合計
			観光案内	有料ゾーン								
2021	3233	0	1137	295	1339	1072	192	432	307	0	768	8,775
2022	3425	1434	763	345	1304	467	133	830	322	537	1451	11,011
2023	3031	894	933	392	1291	0	0	671	405	629	962	9,208

<案内人数合計>

定点案内所	9,208
ツアーガイド	830
こども堺学	54
10月案内人数合計	10,092

<会員の活動状況>

正会員数	224
活動参加会員数	191
非参加会員数	33

<会員の活動工数内訳>

定点 ガイド 活動	定点案内活動数	552
	オフィス	143
	小計	695
ツアーガイド担当者		80
その他	会議・研修等	132
	イベント参加	14
	打合わせ他	213
	小計	359
会員活動合計		1,134

2023年度の案内人数	71,529
-------------	--------

1995年4月(協会設立) 以来の案内人数	2,815,088
--------------------------	-----------

編集後記

31期生の北村修治です。広報部に配属となり編集後記を初めて担当致します。趣味は写真で、カメラのキタムラです。

堺の観光ボランティア養成講座を受講したのは林茂樹さんの影響です。自分よりも若い勉強熱心な方の死は衝撃でした。少しでも近づけるように地元の歴史と文化を身に付けたいと思った次第です。

若い頃から手掛けた「日本100名城」は全て登郭しました。「続100名城」はまだ途中で。年来の夢は「桜前線を北上し、紅葉前線を南下する」ことです。1月の沖縄から6月の北海道までは桜前線を北上できたのですが、8月の大雪山から紅葉前線をなぞるように南下したいのです。ところが、現実には断片的にしか実行できていません。夢の実現に向けて最も弊害になるのは時間がないことです。新型コロナウイルスの蔓延で自由に旅する機会が無くなったのも大きな痛手でした。

地元堺の歴史は何物にも代えがたい繋がりががあります。一つ一つ紐解いてまいりたいと思う今日この頃です。

【北村 修治】

